

6年生 調理実習



6年生は家庭科で調理実習を行い、「ごはんとお味噌汁」を作りました。

お米が炊ける様子を注意深く眺めながら火加減を調節する表情、お味噌汁のだしのおいをかいてうっとりとする表情、丁寧に味噌をといていく手つき、少しおっかなびっくり、でも真剣な姿がなんともいえず微笑ましかったです。

調理の途中、使った調理道具を手際よく片付ける子、家での調理経験を生かしてアドバイスする子もいて、家族の一員として役目を果たしている姿が浮かびました。

料理は食べる相手を思って作ります。相手の好みやコンディションに配慮したり、効率よい作業工程を考えたり、頭と心を駆使するあたたくてすてきなことだと改めて感じました。おいしくできてよかったね！

3年生の体育 校内授業研究 第3弾



校内授業研究第3弾は、3年生の体育でした。学習内容はハードル走。リズムよく、そしてはやくハードルをとびこすために、これまでの学習を振り返って工夫をしたり、チームで互いに見合いながら、声を掛け合いながら走ってみたり、子供たちが学習課題の解決に向けて、時間いっぱいからだを働かせていました。「マリオみたい高く飛ばせばいいかも？」と考えていた子も「高く飛ぶと時間がかかる」と気づいたり、踏み切る位置や着地位置によってタイムが変わることに気づいたり。授業の最後にはホワイトボードいっぱい子供たちの学びが記されました。

ハードル走って敬遠されがちだと思いましたが、3年生はとてまかっこよくとびこしていたことにびっくり！「たくましさ」「かしこさ」が光っていました。